

自動翻訳サービス「熟考」の機密保持体制について

① 情報漏洩への対策

1. インターネットによるデータ通信

SSL という通信回線を採用しています。SSL とは、データを暗号化して通信するものですので、第三者からデータを覗かれるという心配はございません。

2. サーバーの管理

当サービスのサーバーは、すべて日本国内に存在し、ISMS 認証取得の設備にて、24 時間・365 日有人体制で、外部からの人的・物理的・技術的不正アクセスなどから保護しております。

② 弊社従業員への対応

情報を取り扱う従業員は弊社開発部内の必要最小限の者に限定し、サービスを運営するために不可欠等による正当で特別な理由がない限り、その情報の閲覧・取得は行いません。当該従業員に対しては、適宜セキュリティー管理に関する教育・指導を実施するなど、特に注意・意識向上を図っております。

③ 翻訳内容の保管期間

翻訳原文および訳文は、ユーザー画面にて2週間閲覧できるように保管します。(2週間を経過すると自動的にユーザー用サーバーから削除されます) また、2週間以内であってもユーザー様にて任意の時期に「削除する」ことが可能です。

なお、翻訳原文および訳文データのバックアップは、誤って削除してしまったなどの不測の事態に備えてバックアップサーバーに一時保管させていただきますが、バックアップデータは2ヶ月以内にサーバーから完全に削除します。

④ OS、DB、Web アプリケーション等の脆弱性対策

独立行政法人 情報処理推進機構 がリストするすべての脆弱性対策を行っています。

(http://www.ipa.go.jp/security/vuln/20050623_websecurity.html)